

ポスターの かきかたのコツ！



★ポスターは“^え絵”と“ことば”でできている★

ポスターで
だいじなのは、
なんといつて
も“^え絵”だ！

絵

VS

ことば

いいや！うっ
たえかける“こ
とば”こそだい
じなんだ！

この勝負、引き分け！^え絵もことばもどっちもだいじ。
^え絵とことば、とくいな方を先に^{ほう}考^ええるとつくりやすいよ。

★^き切り&はりでポスターをかく★

ポスターづくりは、かいた^え絵を^き切り取り、^{だいし}台紙にはって^{こうせい}構成
するのがいちばん！はじめから^{ぜんたい}全体を^{かんが}考えずに、かいたものを
^{がようし}画用紙に^お置いてみて、^{こうせい}構成を^{かんが}考えよう。

くるまはもう
すこし大きく
しようかな？



もっと
うごいてる
かんじがで
ないかな？

おはなは
いらな
いかな？

ちゅうしゃじょう
ひるばじやないよ
あぶないよ

もじは上が
いいかな？
たてがき？
よこがき？

★ポスター^{つく}作りのヒント★

★ピエロの^{かお}顔でポスターをかく★

ピエロはどんなポスターにも^{りよう}利用できる^{べんり}便利な^{だいざい}題材だよ。



どんなポーズも
きめられるよ!

よい子にも、
わるい子にも
なれるんだ!

★^{じぶん}自分の^{かお}顔でポスターをかく★

^{じぶん}自分の^{かお}顔、^{ともだち}友達^{かお}の顔、^{うち}うちの^{ひと}人の^{かお}顔からポスターをつくって
みよう。



げんきなぼく



せっかちママ



のんびりおじいちゃん

^{ばめん}場面^{かんが}にぴったりなのはだれか考えよう。

★ことばをリズムにのせてみる★

5・7・5 (せんりゅう) のことばで^{かんが}考えよう。

「とおくても みんなでわたろ ほどうきょう」

ことばのさいごをあわせる。(いんをふむ)

「レッツゴー しんごう あおでゴー」

あることばを^{あたま}頭^{ぶんしょう}において^{ぶんしょう}文章をつくる。(あいうえお^{さくぶん}作文)

「**㊦**びだすな! **㊦**わりをよくみて **㊦**ッツゴー!」

ほかにも、ことわざや^{かんようく}慣用句、^{よじじゆくご}四字熟語なども使ってみよう!

★そのテーマのシンボルを入れる★

かさいよぼう ひ しょうかき かさいほうちき
火災予防⇒火、消火器、火災報知機…

こうつうあんぜん こうつうひょうしき しんごう
交通安全⇒交通標識、信号、ふみきり…

あか はね きょうどうぼきん あか はね ぼきんばこ
赤い羽根共同募金⇒赤い羽根、募金箱…



★手のジェスチャーをつかう★

ストップ
あぶない
ダメ!



へいわ
やったあ
いいよ

つよい
はんたい
いかり



ポイント
いちばん
ちゅうもく

★ちゅういすること★

ポスターは“絵”と“ことば”でできているけれど、
マンガとはちがうよ。絵の中にセリフや効果音をいれな
いようにね。

— 参考にした本 —

『小学校の苦手な絵を(秘)ワザで完全攻略』

向山洋一/編 酒井臣吾/著 PHP 724サ

『絵くんとことばくん』

天野祐吉/作 大槻あかね/絵 福音館書店 726ア